

女性・母親・会社員の視点から小平の“未来”を創造します！



# 竹井 よこ 通信

特別号（2016年6月発行）

竹井ようこ事務所  
〒187-0041 小平市美園町1-1-15  
TEL/FAX: 042-207-1232  
E-mail: info@takeiyoko.com  
公式HP: http://takeiyoko.com/

無所属

発行者 小平市議会議員 竹井ようこ 会派 フォーラム小平

昨年の小平市議会議員選挙では、皆様から多くのご声援を頂戴し、おかげさまで初当選を果たすことができました。

早いもので1年が経ちましたが、皆様からの激励を糧に、日々精力的に活動しております。

小平市におきましても、昨今国会でも取り上げられた「保育園待機児童問題」をはじめとする育児支援策、高齢化対策、熊本地震の発生によってより一層急務となった災害対策など、さまざまな課題がありますが、今後も皆様から寄せられたご意見をもとに、課題解決に向け丁寧に取り組んでまいります。



小平市議会Webで  
定例会一般質問の動画配信中

<http://www.discussvision.net/kodairasi/2.html>

是非、お声をお寄せください。

少しでも皆様のお役に立てるように努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

## 【竹井ようこ活動報告会】

を開催します！

<日 時>

6月25日(土)14:00～15:30

<場 所>

小平市福祉会館 第2集会室

小平市学園東町1丁目19-13

## 【竹井ようこ後援会(仮称)】

(入会・年会費無料)を発足します！

皆さまの声を市政に反映させるため、  
ぜひご意見をお聞かせください！

報告会・後援会のお申し込み

右のはがき、または [info@takeiyoko.com](mailto:info@takeiyoko.com)  
もしくは **はがき裏面のFAX** にてご連絡ください。

郵便はがき

お手数ですが  
52円切手をお  
貼りください

1 8 7 0 0 4 1

小平市美園町1-1-15

小平市議会議員

竹井ようこ 行

# 対談

## 『石橋みちひろ』参議院議員と対談！

政治を志したきっかけから、ICT利活用、めざすべきグローバル人材など、竹井ようこの基本政策に関係したテーマに至るまで幅広く語り合いました。

### テーマ1 政治を志したきっかけは？

#### 竹井ようこ(以下、竹井)

働きながら子育てや親の介護、さらには自身の病気など、さまざまな場面で行政との関わりがありました。子育ての現状を一つとっても、自分の頃と比べても状況は良くなっていません。私が経験してきたことを、一つでも二つでも生かしたいと考え、生活に密着した課題を通じて『人の役に立ちたい』との考えに至りました。

#### 石橋みちひろ参議院議員(以下、石橋)

私の場合は二つの理由があります。一つは、ILO（国際労働機関）で働いて、家族と共に暮らし、さまざまな「国のかたち」を体験する中で、客観的に日本の現状を考える機会を得たことです。日本はいい国だけれども、残念ながら、誰もが安心して働いて、暮らしている状況にはない、何とかしなければという思いが湧き上がりました。

#### 連携

石橋さんには、昨年の選挙で力強い応援をいただきました。また、NTTコミュニケーションズ在職中から、情報通信をはじめ幅広い分野でアドバイスしてもらっています。私は小平市民のために、石橋さんは国民のために、連携して取り組んでいきます。

#### 石橋みちひろ参議院議員プロフィール

昭和40年7月1日 島根県生まれ  
参議院議員1期(比例代表全国区)  
中央大学法学部卒、米国アラバマ大学院修了  
NTT労働組合中央本部(国際部)を経て  
国際労働機関(ILO)などに勤務  
誰もが安心して働いて、安心して暮らしていける  
「つながってささあう社会」をめざし、全力で国政に邁進！



もう一つは、政治の大切さをあらためて痛感したことです。何年経っても一向に改革が行なわれない国がたくさんあります。結局は、その国の政治家が、誰の方を向いて政治を行なうかで、国のかたち、国民の生活が左右されます。国民の暮らしを良く使用と思えば、やはり直接、政治に関わらないといけなそう考えたのです。

### テーマ2 ICT利活用

#### 竹井

市政におけるICT利活用には精力的に取り組んでいかなければと思っています。この一年間、定例議会での一般質問や決算・予算委員会でもICTに関する取り組みを取り上げてきました。

#### 石橋

ICTを活用することで、これまでできなかったことを実現できます。ICTの役割は今後ますます大きくなると思います。

自治体レベルでも積極的に活用していきこうという機運が盛り上がっていて、今後さらに面的な広がりになっていくことは間違いありません。

特に子供たちが、これからの時代を生き抜く力を養えるよう、教育分野でのICT利活用に今後も力を入れていきたいと思っています。

#### 竹井

市民がICTを使って発信し、課題を共有しながら解決していきけるよう、市民協働をキーワードに今後も積極的に取り組んでいきます。

### テーマ3 グローバル人材とは？

#### 竹井

私たちがめざすべき「グローバル人材」とは、一体どういうものでしょうか。

#### 石橋

ひとりで表現するのはなかなか難しいですね。

私は島根県出身で、23歳で米国に留学するまで海外に行ったことがなくて、外国人とも交わった経験がありませんでした。しかし留学して、いろいろな国の学生たちとの交流し、文化や宗教、行動様式や考え方の違いなどを実経験し、そこから異なる考え方や意見を理解しながら、自分の考えや意見を伝え、議論して考えをまとめていくことを学びました。それがグローバル人材の一つの要素ではないかと思っています。

#### 竹井

同感です。加えて多様性を認め合うことも重要な要素だと考え

ます。国や民族、環境の違いにより、自身の常識がすべてではないということ。しぐさひとつとっても、何をやったら不適切かということなども違ってきます。お互いを認め合い、尊重しあうことが大切です。

グローバルで活躍するためには、日本の根幹にあるものをしっかりと理解した上で、日本について語る事ができ、相手のことも理解し語れるようになる。そういう教育が必要であると考えています。



### 引続きの連携を要望しました！



FAX:042-207-1232

〒 : 一  
住所 : 小平市

(ふりがな)  
お名前 :

生年月日 : 年 月 日  
お電話番号 :  
メールアドレス :

- 竹井ようこ活動報告会に参加する
- 竹井ようこ後援会へ入会する

□に✓をお願いします。

ご意見・ご感想など

※今後、「竹井ようこ通信」のお届けがご不要の方はご一報ください。

# ◆ 3月定例議会報告 ◆

一般質問において、以下3点を質問しました。

## 1. 小平市における投票率アップの戦略について

### 【質問】

選挙権年齢「18歳以上」引き下げに続き、駅などへの共通投票所の設置、期日前投票の時間の拡大、投票所への子ども帯同を認めるなどの公職選挙法の改正が予定(注:4月6日に成立)されているが、小平市の投票率アップに向けた戦略は？

### 【回答】

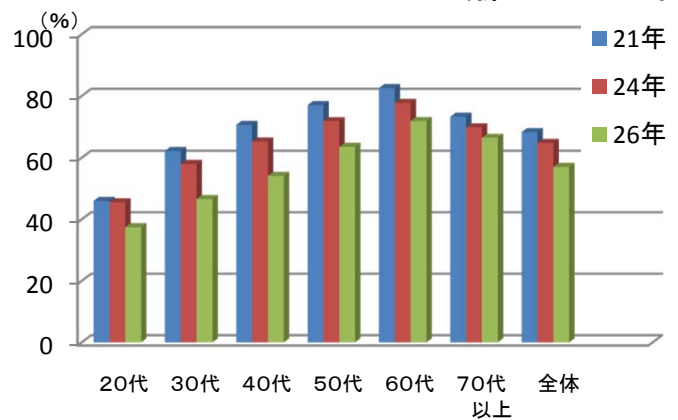
投票立会人を18歳まで拡大して募集、嘉悦大学の学生と連携した小平西高校における模擬投票の実施、その他ホームページで広報・啓発に努めている。

小平市では、高校のみならず、小学校でも10回近く模擬投票を行うなど、若い世代に向けた選挙啓発活動を精力的に行っています。

私からは以下のとおり提案いたしました。

- ・不在者投票、期日前投票制度のさらなる周知
- ・期日前投票会場でのイベント開催
- ・駅に共通投票所を設置
- ・SNSを使ったP R など

データ 小平市における世代別投票率 (衆議院小選挙区)



## 2. ふるさと納税やクラウドファンディングで地域活性化や社会貢献促進を進めよう

### 【質問】

小平市のふるさと納税による納税額(寄附)は、どのくらいあるのか、返礼品の検討はあるのか？

また、クラウドファンディング等の検討状況、納税で得た寄附を域内のNPO支援に使うことについての見解は？

### 【回答】

25年度約40万円、26年度約60万円、本年度(1月末現在)約170万円の寄附があった。

返礼品(市内の特産品など)は、28年度から設ける予定。

クラウドファンディングの活用や、NPO支援については今後他市の動向を見て研究していく。

今年度から小平市でもふるさと納税に返礼品を贈るといことで、一步前進です。特産品のP Rにもつながると考えます。

加えて、以下の提案・要望をいたしました。

- ・市内の授産施設(障がい者が自立を目指して働く施設)で作られた商品も返礼品に加えてはどうか。
- ・他市では、クラウドファンディングにより、福祉や災害対策等を行っているNPOを支援したり、市内の事業所の事業を活性化する取り組みも行われています。市民協働の観点からも検討を要望しました。

クラウドファンディング：事業者と投資家をインターネット上で結びつけ、多数の投資家から少額ずつ資金を集める仕組み。

## 3. 小平市における子どもの貧困の現状とその対策について

2012年の厚労省のデータでは子どもの貧困率は16.3%で6人に1人の子どもが貧困であるといわれています。

OECD加盟34か国中25位という低位です。

2014年には子どもの貧困対策に関する大綱が閣議決定され、子どもの将来が環境によって左右されないよう、また貧困が世代を超えて連鎖することのないよう対策を総合的に推進するとしています。

現状の取り組み状況について質問しました。

子どもの貧困対策につながる施策として、児童手当、児童扶養手当、医療費助成、就学援助など給付金のほか、子どもショートステイ、福祉資金の貸付、ひとり親教育訓練給付金等の事業も行われています。

しかしながら大綱に定められた具体的な指標を各自治体で把握するという点については、データの算出が困難ということで行われていません。

データを把握し見える化する事の重要性、それをもとに対策を立てることの必要性について訴えました。

内閣府 子供の貧困対策

<http://www8.cao.go.jp/kodomonohinkon/>

## 報告

市民の皆様からのご要望で改善！

電話やメールによるご相談 → 竹井にて現地調査し、市に**要望** → **改善**

### ① 停止線を後退！

右折する際に停止している車とのすれ違いが困難だった交差点の停止線を下げてくださいました。

(鈴木町)



### ② 駅前広場の凹凸を平に！

地面が隆起して、つまづく人の多かった場所の凹凸を平にしてくださいました。(JR新小平駅前)

## 活動記

2月～4月の主な活動(順不同)

### 【子育てナンバーワンのまちへ】

上宿小おもちつき、「子どもの貧困について小平で考えよう」講演会、小平西地区地域ネットワーク懇談会(子ども食堂関連)、小平子ども食堂「まるちゃんcafé」、一中・十四小卒業式および入学式、一中・三中・六中吹奏楽部定演、三中働くことに関する授業、子どもの貧困勉強会、ふくしまキッズプロジェクトin小平募金活動

### 【ワークライフバランスが実現できるまちへ】

国際女性デー全国統一行動、「女性を議会へ」シンポジウム、東京都女性活躍推進白書勉強会

### 【高齢者、障がい者を孤独にしないまちへ】

「障害者総合支援法の見直しでなにかいいことあるかな？」講演会、小平リハビリ勉強会、サタデーひだまり、東京障害者職業能力開発校視察

### 【ICTの活用で人と人をつなぐまちへ】

自治体ICTソリューションフェア

### 【グローバル人材が育つまち、若者が活躍できるまちへ】

「18歳選挙権であなたが主人公になるとき」連続講座、外国人おもてなし語学ボランティア育成講座、多摩六都ヤングダンスフェスティバル、こだいらブルーベリーリーグ映像発表会、小平西高校模擬投票

なかまちテラス



視察・見学に訪れる海外の方が増えています。アメリカの芸術・建築を学ぶ大学生の皆さんにお会いしました。

### 【防災、安心安全】

「自治体の地域防災と災害時の議会、議員の役割」(議員研修会)「地域で考えよう、緊急時の安心安全」講演会、浪江町消防団物語「無念」上映会、忘れない3・11展、市民交通安全教室、交通安全市民のつどい、熊本大分地震に対する募金活動

### 【にぎわいのあるまちづくり、環境、その他】

青梅市役所視察(窓口サービス)、市民活動ネットワーク交流会、商工会賀詞交歓会、料飲食同業組合新年会、小平市民駅伝、公共施設マネジメント市民説明会、東京都市議会議員研修会、環境の会勉強会、小平ピースアクション、国際パティシエ調理師専門学校さざぎ祭、小平3・3・3号線予定地を歩く会、小平3・3・3号線地域説明会、小平経済フォーラム、中央公民館まつり、市長タウンミーティング、住居表示説明会、「女と男の市民活動」～発表と交流～、小平3・4・23号線開通式、市民活動交流サロン、商工会女性部総会、神明宮八雲祭、三多摩メデー

### 【政治関連勉強会等】

自治体議員立憲ネットワーク勉強会、連合勉強会「日本政治の行方」、NTT労組若者座談会、連合三多摩政策制度懇談会、連合東京地域政策を実現する会

## 竹井ようこプロフィール



### 小平市仲町在住

#### 【略歴】

1966年 1月28日 滋賀県生まれ 名古屋育ち  
名古屋市立菊里高校卒業

南山大学外国語学部英米科卒業

1988年 4月 日本電信電話(株)入社  
国際部などで業務経験を積む

1991年 4月 (株)情報通信総合研究所出向  
Didier & Associates法律事務所(ハルビン)派遣  
欧州各国での情報通信政策について調査・分析

1994年 6月～98年 9月 出産・育児のため休業等

職場復帰後は育児に仕事に多忙な日々を過ごす

1999年 7月 NTTコミュニケーションズ(株)

情報通信の最前線で企画・法務等の業務に従事

2015年 4月 小平市議会議員選挙にて初当選

家族：夫、長男(大学生)、長女(大学生) 柴犬(♀)

### 所属委員会等

総務常任委員会

広聴広報特別委員会

にぎわいまちづくり調査特別委員会

小平・村山・大和衛生組合議会(一部事務組合議会)

交通安全対策協議会(市長附属機関等委員)



2015年6月、9月、12月、定例議会報告「竹井ようこ通信」バックナンバーは、ホームページからダウンロードできます!!



フェイスブックは「竹井ようこ」で検索!

竹井ようこホームページ

<http://takeiyoko.com/>